

ミツカン「まっことゆず」ができるまで！

8月18日に新発売した（株）Mizkanの「まっことゆず」。
ミツカンと安芸地区のユズ農家が何度も話し合いを重ねて、一緒に作り上げました！
商品完成までの取り組みをご紹介します！



2021年 3月

ユズ栽培の苦労や自家製ぼん酢のレシピなどについての農家10人への事前ウェブインタビューを受けて、ミツカンさんが安芸市へ。試食後に中身品質やコンセプト、デザインについて意見を交わしました。ネーミングは100を超える候補の中から「まっことゆず」に決定！



2021年 4月

試食評価、デザイン人気投票、メニュー人気投票などについて、安芸市で農家やその家族110人のアンケートを実施。95%が美味しいと回答し、農家からも高評価！味が決定！

このデザインがえいね～



ミツカンさんが商品について説明



農家も真剣に味わっています

なすのたたきにかけて
ご試食どうぞ



「まっことおいしい！」



一方でメニュー開発に向けて、安芸市施設園芸品消費拡大委員会とも打ち合わせ。メニューはミツカンHPへ掲載しています。

2021年 6月

9月のCM撮影に向けて、農業のやりがいや夢など農家の想いを広告代理店へ伝えました。



2021年 7月

ボトルネッカー用の農家撮影とコメント作り。農家10人が自分の言葉でコメントを作りました。

コメント
悩むねえ…



株式会社Mizkan
商品企画部
柳谷 樟

皆様のユズ作りへの思いや誇りをお聞きして誕生したぼん酢です！私達もユズや高知県の魅力も伝えていきますので、是非応援よろしくお願い致します！

中山事務所管内より



子ウサギの頃。
かわいいですね〜♡

リビングをぴよんぴよん♪

メイちゃん(4)
飼い主：福岡 和江さん

4年前、和江さんはユズ畑でぴよんぴよん跳ねている野ウサギを発見。草刈りをしていて危ないので、手のひらより小さかったメイちゃんを胸のポケットに入れて連れて帰ってきました。

いつもは家のケージの中で過ごし、朝と夜にリビングへ出てきて、飛んだりいたずらをして遊んでいます。ウサギは臆病な性格ですが、メイちゃんは餌をあげる時など甘えてくることもあるそうです。和江さんは、メイちゃんのためにレタスや空心菜、人参を栽培。レタスの収穫がない時期はスーパーで購入しますが、1日2玉は食べるのでなかなかの出費です。夏は外出時もクーラーをつけたまま、冬もウサギ用ヒーターをつけてと人間のように可愛がっています。

安芸
地区

から こんには 今月の○○ 気になる人

北川支所管内より



アルバムを見返す時間が楽しみ

川島 貴美子さん(78)

川島家のリビングには、貴美子さんと夫・博孝さんが撮影した写真がずらりと飾られています。子どもや孫、村のイベントで友人を撮影した写真など、たくさんの笑顔が輝いています。博孝さんは自宅に暗室を構えるほどのカメラ好きで、貴美子さんも自然とカメラを持つようになりました。2人で出掛ける時はカメラを1台ずつ持ち、家で撮影した写真を見せ合っています。写真は大切にアルバムに綴じられて、みんなで見返す時間が何よりも楽しみです。

貴美子さんの人生で一番印象深い出来事は、2000年の北川村モネの庭開園記念にフランス大使館一行が村を訪れた際、自宅に招待してもてなしたことです。「言葉は通じなかったけど、思いで通じ合えた。一生出来ない経験をさせてもらった」と当時の写真を嬉しそうに見せてくれました。

穴内出張所管内より



ぼくの愛車はランボルギーニ

前田 偉翔くん(3)

父・紘範さんに買ってもらったランボルギーニのオープンカーに乗って、ご機嫌の偉翔くん。以前は紘範さんがラジコンで操作していましたが、最近は前進後進したり、音楽も流しながら自分で運転しています。

やんちゃで泣き虫ですが、優しい偉翔くん。兄妹喧嘩では、妹・彩桜ちゃんの方が負けん気が強く、偉翔くんは少し遠慮しているそうです。パパが大好きで、いつも一緒に外で遊んでいます。家では、テレビの大画面で見えるお化けや鬼、車のYouTubeがお気に入りです♪

安田支所管内より



子どもとの時間が増えて嬉しい

小松 浩彦さん(38)

20歳から、スーパーの精肉部門で働いていた浩彦さん。2人目が生まれたことをきっかけに、子どもとの時間をもっと作りたいと転職を考え始めました。両親も農家だったことや、新規就農者の研修制度を知って自分もできるかもしれないと農業の道へ進みました。2年間の農家研修後、安田町サポートハウスでのナス栽培の2作目が始まったばかりです。

1作目は、灌水や病害虫予防のタイミングがワンテンポ遅れてしまったので、今作は改善を図ります。地域には同世代の農家も増えており、頑張っている仲間との交流が刺激になっています。学校帰りに子どもがハウスで宿題をしたり、休日にもハウスにプールを広げて一緒に過ごしています。「子どもとの時間が増えたことが一番嬉しい。今作は反収20トンを目指して、まずは安定した収量を上げるようになりたい」と気合十分です。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 地区本部

部員講師に、かごバッグ作り



かごバッグを作る部員

女性部は7月17日、あき支所で「女性大学ときめき学園」を開き、部員や地域住民29人が参加しました。清遠みか部長ら部員が講師となり、PPバンドを使ったかごバッグ作りへ挑戦。参加者は、好みの色のPPバンドを選び、底から側面、取っ手部分と丁寧に仕上げていきました。部員同士で教え合いながら、交流も深めました。部員は「編み方に色々なアレンジがあって楽しい」「茶摘みの時に使いたい」と笑顔で話しました。

3 田野支所

農業学んで、町を好きになって



クイズを楽しむ児童

安芸地区は7月7日、田野小学校3年生16人を対象に出前授業を行いました。安芸営農経済センターの下司貴史営農指導員が講師を務め、町内で栽培する農産物の種類や収穫時期、収穫量、流通の仕組みなどについて、クイズを交えながら楽しく学びました。児童は「ミヨウガが土から生えてくるのは知らなかった」と驚いていました。下司さんは「今日の授業を通して、田野町をもっと好きになってもらいたい」と話しました。

6 奈半利・吉良川支所

耐震改修工事の安全祈願



工事の安全を祈願する役員ら

安芸地区は7月21日、奈半利支所と吉良川支所の耐震改修工事の起工式を行いました。役員ら15人が出席し、工事の安全を祈願しました。同地区は、合併前より南海トラフ大地震に備えて、本所・支所等の耐震診断、耐震工事を計画、実行してきました。両支所の工事は、7月末着工、来年2月末完成予定です。川竹壽栄常務は「両支所は中芸地区と芸東地区の基幹支所として、職員の安全と組合員へのより一層のサービス向上を図りたい」と挨拶しました。

4 芸西支所

「高知なす」コラボメニュー試食会



グラタンを試食する部員

芸西支部園芸部ナス部会は7月16日、芸西村で(株)ファンデリーが発売した冷凍食品「甘くて瑞々しい果肉の高知なす坂本特製ミートグラタン」の試食会を開催。村や直販所の職員も参加し、意見交換しました。参加者は「ナスの食感もしっかり感じられて美味しい」「冷凍食品は店でも販売しやすい」など感想を述べました。清遠力生部長は「地域のみんなで深い議論ができた。今後も『高知なす』の可能性を広げたい」と強調しました。



障がい者雇用の事例を発表する長野さん

1 安芸営農経済センター

農福連携高知県サミットinあき 農業と福祉の理解と関心深める

安芸市農福連携研究会は7月9日、同市で「農福連携高知県サミットinあき」を開き、農家や行政、JAなど78人が参加しました。講演会や体験・事例発表を通じて、農業と福祉分野の理解と関心を深め、連携の大切さを考えました。JA共済総合研究所調査研究部の濱田健司主席研究員が講演。「多様な人々に多様な働き方を提供することで、農の新たな価値を創造できる」と話しました。3人の障がい者等を雇用する長野久さんが事例を発表。「サポーターや関係機関の協力もあるので、人不足や規模拡大を目指す農家には雇用を勧めたい。分からないことがあれば自分や研究会メンバーに相談して」と呼び掛けました。こうち絆ファーム「TEAMあき」で働く町田優美さんは、「仕事を覚えるのは大変だったが、今はオクラ部門のリーダーを任されて責任感が沸いた。お金を貯めて自立した生活をするのが目標」と思いを語りました。参加した農家は「自分の家の作業も見極め、雇用に向けて検討したい」と前向きな姿勢を見せました。



三山さんを囲んでの賑やかな撮影現場

2 地区本部

宣伝隊長三山ひろしさんと料理番組撮影で「高知なす」PR

安芸市施設園芸品消費拡大委員会は7月18日、同市でTBSチャンネル「三山ひろし けん玉伝道師 故郷に帰る」の撮影に協力しました。「高知なす」宣伝隊長の三山ひろしさんと一緒にナス料理を作り、「高知なす」をPRしました。同番組は、三山さんのコンサート映像と故郷・高知を巡る旅の様子が構成。同市では、なすマダムと三山さんが「なすのたたき」と「なすコロッケ」を調理。なすマダムは、「ナスは皮から揚げたら綺麗な紫色になるからね」「アジの代わりにツナ缶でもかまなきね」など、三山さんへコツを教えながら調理しました。たたきを試食した三山さんは、「ナスの風味と薬味の香りにユズぼん酢が相まって、こじやんと美味しい」と絶賛。調理後には、三山さんからけん玉を教わり、賑やかに交流しました。一緒に調理した尾木浩子さんは「三山さんは気さくな方で、土佐弁で楽しく交流できた。これからも隊長と一緒に、『高知なす』をPRしていきたい」と意欲的です。番組は、8月30日に放送されました。

えいのう〜



栽培管理

ナス



安芸営農経済センター
営農指導課
安芸ブロック
瀧浦 章裕

暑い日が続きますが、体調管理に気を付けてしっかり樹作りをしていきましょう。

【灌水・追肥】
活着後は葉が萎れたり、畝が乾かないように、生育状況を見ながら徐々に灌水量を増やしていきます。ただし、水のやり過ぎは根痛みによる「葉の黄化」や、「茎折れ症」(主枝の花蕾直下の亀裂)を引き起こしたり、青枯病などの発生要因になるので注意しましょう。

追肥は定植20日頃から、窒素成分で10アールあたり月3kg程度を数回に分けて施用します。(追肥の開始時期は元肥の投入量によって変わるので目安として参考にしてください)

【病害虫防除】
ナスフザリウム立枯病対策として、セイビアーフロアブル20、スクレアフロアブルを生育初期から予防散布します。フザリウム立枯病の病原菌は傷口から感染するので、薬剤散布は番花の除去や芽かきなどの傷ができる作業開始の直後から行い、傷口や株元にもかかるように散布します。(セイビアーフロアブル20には浸透移行性

がなく、薬剤散布後に整枝や収穫により新たに生じた傷口には防除効果が期待できないので、定期的な予防散布を心がけましょう) また、農薬防除だけでなく芽かきはわき芽が小さいうちに行う、曇雨天時には芽かき、整枝等を控える等、耕種的防除にも努めましょう。発病後の薬剤散布は効果が期待できないので栽培初期から防除を徹底します。

すず斑病が発生している場合は、ラリー水和剤やトリフミン水和剤・乳剤(ハチの影響日数に注意)をうどんこ病と同時防除します。また、褐紋病による地際部のくびれが見られる場合は、対策としてスクレアフロアブル(フザリウム立枯病との同時防除)を予防散布します。

害虫については、ヨトウ類・ホコリダニ類・アザミウマ類・コナジラミ類の早期防除を行います。また、天敵を導入する前には影響の少ない殺虫剤をあらかじめ散布し、害虫がゼロに近い状態で天敵を放飼しましょう。



秋枝伸長期の管理

カンキツ



安芸営農経済センター
営農指導課
山影 学

柑橘類も最終肥大、そして着色期とだんだんと収穫に近づいてきます。病害虫や台風などの対策は確実に行ないましょう。

【褐色腐敗病】
湿気が多い園地(水田転換園等)で発生しやすく、長雨や防風雨後に発病すると急激に被害が増大する場合があります。雨滴の跳ねや土壌との接触、冠水などにより収穫期近くの果実に感染し発病するので、枝つりや敷きワラを行います。また、本病の常発園では、薬剤による予防散布を台風や暴風雨後の前後に行ないます。

【台風対策】
台風が通過する前には、密閉状態になった防風垣の刈り込みや補強を行います。防風垣の刈り込みは密閉率71%を目安に行ないます。また、高接樹などでは、誘引や結束を行なうとともに、下垂枝の枝つりを実施します。

【仕上げ摘果】
目標の大きさに達していない小玉や肥大し過ぎた果実を中心に仕



褐色腐敗病による地際部の果実への感染

上げ摘果を行ないます。また、ユズでは摘果や計画的な青玉、カラーリングの収穫により着果負担の軽減を図ります。

【芽接ぎ、腹接ぎ】
9月頃の接ぎ木は、新梢が充実し、形成層の活動周期も極大期にあたり、まだ樹液の流動も盛んな時期を利用して行ないます。この時期は高温時なので、採取した穂木はクーラーボックスなどに入れ、高温や乾燥を防ぎ、早めに接ぎ木します。

芽接ぎは土佐文旦では8月下旬から9月上旬までに、温州みかんやポンカン、ユズでは9月上旬・中旬が適期です。

環境測定準備はお済みですか

振興センターだより

安芸農業振興センター 088713410138

松尾 知佳

環境測定

環境測定機をハウスに設置することで、温度・湿度・CO₂濃度・日射量を測定できます。測定したデータは、窓の開閉方法や暖房の設定、病害防除など毎日の栽培管理の手助けとなります。「複数のハウスそれぞれの環境を数値で把握できる」、「去年の今時期はどんな管理をしたらいい?」と思ったときに過去のデータも確認できる」と、「今自分がないハウス」の環境データを見るのにも活用している方もいます。

正しく測定するために

環境測定機を導入している場合は、新園芸年度が始まるのを機に、点検・整備をしておきましょう。各測定値がおかしい場合は、購入した店舗に問い合わせ、交換も検討してください。

◆通風ファン、日よけ・・・劣化などにより通風、日よけが十分でない、温湿度センサーが日射の熱の影響を受けてしまいます。

◆CO₂の校正・・・自身で行う必要

のある機種と自動校正の機種があります。まずは測定値がおかしくないか、環境測定機のCO₂濃度センサーを、サイド・天窓を開放したハウス内など、外気(400ppmが目安)に触れる場所に一定時間置き、CO₂の測定値を確認してみましょう。

◆センサー・・・特に湿度センサーは、粉塵や結露の吸着に弱く、他のセンサー類と比べて、寿命は短いです。



図1 センサーの設置例(促成ナス)

◆設置位置・・・植物群落の中で、測定したい場所の高さにセンサーや採気口がくるように設置します。植物の生長点の移動に合わせて、設置する高さを変える方法もあります。

環境制御

環境制御とは、環境測定機で把握したデータを基に、植物が持つ能力を最大限に発揮できるようにハウス内環境(光、温度、湿度、炭酸ガス、養水分など)を最適化することで、生育促進や増収、病害の予防を図る方法です。

炭酸ガス発生機

植物は、太陽からの光をエネルギーとして利用し、CO₂と水を使って光合成を行い、糖を生産します。糖は、植物体や果実を作るのに使われます。換気量が少なくなる冬場(特に晴れた日の日中)のハウスでは、CO₂が不足しがちです。炭酸ガス発生機を用いて不足している分のCO₂を補いましょう。炭酸ガス発生機を使用するまでに清掃・点検、ダクトを準備しておきましょう。

おわりに

データ活用で、「もっと楽しく、もっと楽に、もっと稼げる農業へ」の一助とな



図2 ダクトの設置例(促成ナス)



図3 植物体の株もとに配置したダクト(↑は吹き出し孔からのCO₂の流れ)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

私も新規就農者なので、「輝け！新農人」に知り合いが載っていると「頑張っているんだなあ」と思い、久しぶりに連絡したりしています。

(あき東支所・42歳)

▼「まごぐり」が、農家さん同士のコミュニケーションのきっかけになって嬉しいですね。ぜひ今度、新規就農者として取材させていただきますね。

「新シヨウガのなめろう」を作ってみました。爽やかで夏にぴったり！新シヨウガはあまり使ったことがなかったので、新しい発見でした。

(あき北支所・63歳)

▼美味しいレシピの発見は嬉しいですね。来年からは、新シヨウガの時期にたくさんレシピで楽しんでください。

「新シヨウガのなめろう」をサラダのドレッシングや豆腐につけて、おいしくいただきました！

(あき東支所・66歳)

▼ドレッシングや豆腐のアイデア、良いですね！なめろうは、様々なアレンジを楽しめる万能レシピですね。

「道の駅大山」に地域の特産品メニューがあることを知りませんでした。すぐ近くなのに、灯台下暗しでした。

(あき東支所・73歳)

▼なすやちりめん、土佐シローなどの特産品メニューのほか、日替定食やうどんなどの種類も豊富です。景色も綺麗なので、お天気の良い日に、ぜひお出かけください。

いつもトンネルの方に行くので、大山岬に寄ったことがあります。美味しそうなのが、あるみたいなので、寄ってみます。

(室戸支所・66歳)

▼お時間に余裕のある時に、道の駅へ寄ってみてください。ハンバーガーやアイスクリームなど、手軽に食べられるものもあるのでドライブのお供におすすめです！毎回楽しみに拝読しています。回を重ねるごとに内容が豊かになっている気がして、嬉しいです。

(室戸支所・67歳)

▼嬉しいお言葉、ありがとうございます。とても励みになります。これからも、充実した誌面づくりを目指して頑張ります！

広報のつぶやき

ついに、ミツカンの新商品「まっことゆず」の販売が始まりました！パチパチパチ〜！ミツカンと安芸地区のユズ農家が一緒に作り上げた、産地でも思い入れの強い商品です。ミツカンと安芸地区の農家やJAとの付き合いは長いですが、商品開発から携わったのは今回が初めて。農家も集まる度に、「ミツカンのぼん酢はどうなっちゅう？」「発売はいつからやろう？」と楽しみにしていました。

宣伝でも、商品のポトルネッカーや店頭POP、ポスター、のぼり、TVCMなどいろんなところに農家の笑顔が溢れています。ぜひ、店頭で手に取ってください。

(竹村)

求人募集情報 パート（短期・長期）募集中！

ナスやピーマンの農作業、ユズ加工作業を手伝ってくれるパート（短期・長期）を募集しています！勤務時間や日数は相談により調整できます。お気軽にお問い合わせください。

内 容	ナス、ピーマンの農作業全般
時 間	要相談
場 所	安芸市、芸西村、安田町（現時点の求人地区）
時 給	高知県最低賃金以上
研 修	約2週間の試用期間があります
問い合わせ	安芸営農経済センター営農企画課 0887-34-8325

内 容	ユズ加工作業
時 間	要相談
場 所	安芸市、安田町、北川村
時 給	1,100～1,400円
休 日	要相談
問い合わせ	安芸営農経済センター特産販売課 0887-34-8327

税務相談日

令和3年10月13日（水）・11月10日（水）

会 場	あき支所3階	時 間	10：00～16：00
問い合わせ	安芸地区本部 企画組員課		0887-34-1515